



癒しのスポット探訪

塩釜神社(むつ市大畑町)

祭神 塩土老翁神・猿田彦命

鹽竈神社(宮城県塩釜市)

祭神 塩土老翁神・武甕槌神・経津主神・猿田彦命



今回、紹介する神社は塩釜神社。下北半島の津軽海峡に面した旧大畑町。現在は合併してむつ市大畑町釣屋浜にある塩釜神社である。神社の由緒によれば創立年月日不詳とあるが、大畑町の教育委員会の神社の由来にはこの部分は省略されていた。歴史的事実として認められるものだけ標記したのかもしれない。

青森県神社庁によると、「大畑の塩釜神社は1663(寛文3年)に仙台千賀浦より勧請された。：現在の社殿



塩釜市 鹽竈神社右宮左宮



は昭和57年10月に再建されたものである。江戸時代までは「塩釜大明神」と言われて本地如意輪観音が祀られていた。明治になり神仏分離令により仏像が取り除かれ、新たに猿田彦命と塩土老翁神が勧請され、名称も「塩釜神社」と改められた。：宮城の塩釜神社を本社とする。航海安全、漁業、製塩、安産の神として信仰されている。釣屋浜はもと塩焚村と言われており、塩を焚く塩場があった。」とある。

稲荷神社や八幡神社はどんな地域にも存在するが、塩釜神社はめずらしいのではないかと。この名称の神社が、青森県内にもいくつかあることは承知していた。塩釜神社というと思えば、宮城県仙台市に隣接する塩釜市にある鹽竈神社ではなからうか。(P108へ続く)